

## 概況

令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、「5類感染症」になり、法的な感染対策は、もとめられなくなったといっても、デパートや飲食店等の接客業で継続された以上に、慎重な形での対応が、茶席での茶菓の提供には続いた。

令和5年度は、文化庁の伝統文化親子教室事業（地域展開型）に採択されたことで、無償で親子教室を開催することができた。また、「日本茶コレクション2023～日本茶のすべて～」に会場を提供し、初めて、煎茶道をふくめて日本茶愛好者全般を対象とした人々に、茶道体験の機会を設けることができた。

機会があれば茶道に触れたいと思っている潜在層へのアピールに対しては、関心を持っていそうな接点を適切に選択して、重点的な普及活動を展開していくことが課題となっている。

## I. 茶道文化研究に関する学術的研究を振興するための顕彰・助成および研究（公益目的事業1）

毎年出版される外部のすぐれた茶道文化研究を顕彰するのみならず、外部の研究者の茶道文化研究をも助成、あわせて独自の調査研究を行い、それらの成果を公開する。

### 1. 茶道文化研究の顕彰

令和5年に出版されたすぐれた研究図書に対して、茶道文化学術賞・茶道文化学術奨励賞を贈呈するための茶道文化学術賞選考委員会を開催して以下の作品を受賞作とした。

岡本浩一編著 『茶道バイリンガル事典』 大修館書店

### 2. 茶道文化研究への助成

#### 茶道文化学術助成

有望な研究計画に対して奨励研究・一般研究に分けて研究費助成を行うとともに、研究図書に対する刊行費助成を行い、茶道文化研究を促進するための茶道文化学術助成申請の受付を、本年度も中止した。

なお、本年度は、『茶の湯の歴史を問い直す 創られた伝説から真実へ』（筑摩書房）に参集した研究者とシンポジウムを、7月29日に教育会館において共催して、成果の公開・普及に協力した。

### 3. 茶道文化の調査研究

#### (1) 茶道文化に関する幅広い調査研究

調査研究事業の研究項目は、「茶道の芸術社会学的研究」という項目を掲げて調査研究

を行った。

(2) 研究成果は、最終的に単独の研究書刊行を目標とする。

## II. 茶道文化体験の提供及び茶道文化体験を提供できる茶道文化普及者の育成（公益目的事業2）

新型コロナウイルスの感染拡大によって、不特定多数の人々を対象にした体験教室を開催することは全面的に中止した。一方、十分な感染対策を行ったうえで、茶道文化普及者の育成の継続を図った。

### 1. 茶会の実施（主催）

令和4年度の実施結果は、以下のとおり

春季大会	於 徳友会館	令和5年 4月29・30日
仙樵忌茶会	於 徳友会館	令和5年10月1日
秋季大茶会	於 護国寺	令和5年11月5日
初釜	於 徳友会館	令和6年 1月6～8日
ひなまつり茶会	於 徳友会館	令和6年 3月3日
三徳庵公開（月二回程度）	於 徳友会館	令和5年 4月～3月

### 2. 茶会の実施に対する協力

(1) 慈善目的、文化施設公開目的の茶会の実施に対して協力し、茶道文化体験の普及並びに、文化財の公開に協力。

令和5年 4月24日 薬師寺東塔落慶法要献茶式  
令和5年10月28日 徳川美術館 徳川茶会

(2) 例年のとおり、護国寺、東京茶道会の茶会に協力。

令和5年11月26日 護国寺慈善茶会  
令和6年 2月11日 東京茶道会招待茶会

(3) その他、茶道美術展などに対する添釜・呈茶に関しては、適宜担当者を決めて、受託または斡旋を行った。

令和5年10月4日 四季の茶道具秀作展 於アルカディア市ヶ谷  
令和6年 2月25日 萩15代坂倉新兵衛作陶展 於日本橋三越

### 3. 茶道講座の開催

(1) 本部等において、茶道教習、関連文化講座を実施した。

点前 および茶花教習 於 本部教場

夏期講習会	於 イイノホール	令和5年 8月 26・27日
夏期集中教習	於 本部教場	令和5年 8月 7～9日、 19・20日
茶道常識特別講演会	於 本部教場	令和5年 6月 3日

(2) 大日本茶道学会各支部等の主催する講習会へ講師を派遣し支援

・福岡地区研修会	於 大濠公園日本庭園	令和5年 5月 14日
・宇都宮支部	於 とちぎ男女共同参画センター	令和5年 11月 12日
・郡山支部研修会	於 郡山市麓山荘	令和6年 3月 16日

(3) 受託事業として、各地の文化センターで茶道講座の開催

①朝日カルチャーセンター	新宿・千葉・横浜・名古屋
②NHK文化センター	仙台・郡山
③株式会社読売・日本テレビ文化センター	横浜
④三越カルチャーサロン	於 三越日本橋本店

(4) 学校等の授業・特別行事に協力

・花園幼稚園	令和5年 11月 13日
・花園小学校	令和6年 2月 5日
・さいたま市子供茶道教室	令和5年 7月 27～30日
・日本のおどり文化協会主催 子供茶道教室	
	令和5年 12月 26日 流山市生涯学習センター
	令和5年 12月 27日 越谷市サンシティ越谷ヶ谷市民ホール

(5) 地域への普及協力

・お茶を点ててみませんか	令和4年 9月 17日
・伝統文化親子教室	令和5年 7月 15・16日、9月 23・24日 10月 28・29日

(6) 学校での茶道教習普及を目的とした指導者育成のための講習会ならびにスキルアップの研修会を開催

学校茶道特別研修会	於 本部教場	令和5年 8月 4,5日
学校茶道資格者研修会	於 本部教場	令和5年 8月 6日

4. 教習段階の認定

(1) 大日本茶道学会茶道（茶花科も含む） 教習者の教習段階の認定

(2) 教習資格の十二伝の段階では、筆記試験を実施

茶道講座筆記試験 於 本部教場

令和 5 年 9 月 9 日

令和 6 年 3 月 9 日

(3) 最終の長盆段階では、実技試験も実施。

長盆実技試験 於 本部教場

令和 5 年 11 月 25 日

(4) 学校等での茶道講習の期間に応じた修了証を発行した。

## 5. 点前体系の公開

(1) YouTube に公式チャンネルを開設し、動画配信を行った。

(2) 本年度は、『中伝 台天目』を出版

## 6. 広報・普及活動

(1) フェイスブックに加えて、YouTube の運用も定例化。

(2) 茶道文化普及のための広報誌「えんじゅ」NO. 115～118 を発行。

(3) マスコミ等の取材に積極的に協力して、一般の人々にむけて茶道文化に関する記事・映像に触れる機会が少しでも高まるように努めた。

NHK 総合『歴史探偵』

(4) 大日本茶道学会各地方支部の本部機構として、支部長の認証を行い、支部長会議を主催し、全国で適切な茶道文化普及が行われるように統一目標を示す他、支部が主催する 総会、例会、周年記念行事等の機会をとらえて、講話を行い、茶道文化普及の趣旨を各支部会員に徹底する。

埼玉県支部連合会総会 令和 5 年 4 月 16 日

神奈川県支部 60 周年記念式典 令和 5 年 5 月 3 日

山梨県支部 60 周年記念講演会 令和 5 年 5 月 14 日

千葉県支部総会 令和 5 年 5 月 21 日

神奈川県支部総会 令和 6 年 3 月 16 日

(5) 茶道普及に寄与する部外協力

「日本茶コレクション 2023～日本茶のすべて～」 令和 5 年 12 月 2・3 日において、茶業・煎茶道・抹茶道に一度に触れられる機会を提供した。

(6) 各地でも公益性の高い活動に、適宜参加して、茶道文化普及活動を全国的に促進

農林水産省三番町会議所一般公開にお茶会体験で協力 令和5年11月25・26日

### Ⅲ. 茶道関連、図書・用品の販売（収益事業 1）

#### 1. 仕入れ商品の販売

(1) 茶道学習に役立つ図書や茶道用品を仕入れ販売して、茶道学習や茶道文化体験への利便性を高めた。

本年度は、『絵で見て楽しい！はじめての茶道』を追加

### Ⅳ. 管理部門（法人会計）

#### 1. 会員

(1) 賛助会を組織し、賛助会会費による財団運営の安定化を図った賛助会員制度の定着に努めた。

#### 2. 寄附

(1) 寄付金の強制が社会問題となったが、あくまでも自由意志による寄付の受入に努めた。

## V. 処務の概要

### 1. 役員会等に関する事項

#### (1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和5年5月24日 々	令和4年度事業報告承認の件 令和4年度貸借対照表及び正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録の承認の件	原案の通り承認可決 原案の通り承認可決
令和5年6月19日 々	定時評議員会招集の件 代表理事選出の件 理事長選任の件	原案の通り承認可決 原案の通り承認可決 原案の通り承認可決
令和6年3月19日 々	業務執行理事および常務理事選定の件 令和6年度事業計画書承認の件 令和6年度収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類承認の件	原案の通り承認可決 原案の通り承認可決 原案の通り承認可決
々	令和6年度資金運用方針および計画の承認	原案の通り承認可決

#### (2) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和5年6月19日 々	令和4年度事業報告承認の件 令和4年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認の件 理事の任期満了に伴う改選の件 監事の任期満了に伴う改選の件	原案の通り承認可決 原案の通り承認可決

#### (3) 茶道文化学術賞・学術助成金 選考委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和6年2月9日	茶道文化学術賞・学術賞奨励選考の件	茶道文化学術賞を選定

### 2. 許可、認可及び承認に関する事項

申請月日	申請事項	許可等月日	備考
なし	なし	なし	

3. 契約に関する事項（借入金契約、借地契約、工事請負契約その他重要な契約）

契 約 年 月 日	相 手 方	契 約 の 概 要
な し	な し	な し

4. 寄付に関する事項

寄 付 の 目 的	寄 付 者	申 込 金 額	領 収 金 額	備 考
文化普及活動への活用	180名	¥6,935,000	¥6,935,000	自由意志による寄付 条件方法特になし

5. 定期報告等の履行状況

申 請 年 月 日	申 請 ・ 届 け 出 事 項	履 行 状 況
令和5年6月21日	令和4年度事業報告等の提出	内閣府に届出
令和5年7月6日	理事変更の届出	内閣府に届出
令和5年8月23日	理事変更の届出	内閣府に届出
令和6年3月28日	令和6年度事業計画等の提出	内閣府に届出

事業報告の付属明細書

1. 役員その他の法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況

区分	氏名	兼職先法人等	兼職の内容	関係
理事	徳川 斉正	公益財団法人 徳川ミュージアム	理事長	同一部類の 事業を実施